



議会だより

住みやすい町づくりを目指して <http://www.town.manno.lg.jp/gikaikoho/>



七草がゆの集い

Contents

12月定例会	2
公金不正流用再発防止策	6
委員会報告	7
いっぺんきてつか 議会報告会	12
11人が町の考えを問う 一般質問	14
議会からこんにちは	20



議会情報ホームページ
QRコード

令和元年12月定例会

開催期間 12月9日～12月23日（15日間）

令和元年度 一般会計補正予算（案）（第2号）、介護保険特別会計補正予算（案）、会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定など17議案の審議を行い、原案通り可決した。

主な補正は老朽化した池を修繕する小規模ため池防災特別対策事業、満濃南こども園の新園舎建設用地造成の建設工事など。



満濃南こども園新園舎予定地



老朽化した小規模ため池 一追上地区一

令和元年度12月補正予算（概算）

会 計 名	補 正 額	予算総額
一 般 会 計	2億326万円	117億2990万円
特 別 会 計	4940万円	53億1870万円

令和元年度12月補正の主な内容（一般会計）概算

事 業 名	目的別名	補正予算額
土地改良事業 （小規模ため池防災対策特別事業）	農林水産業費	3800万円
認定こども園費 （満濃南こども園施設改修工事費）	民生費	3000万円

令和元年

12月定例会

【報告】

【報告第1号】

※
専決処分の報告

(町営住宅使用料の請求事件)

町営住宅使用料の滞納者に対し
支払督促の申し立てを普通寺簡易
裁判所に行った。

※専決処分

議会の議決、決定を経なければならない
事柄についてやむを得ない場合に町長が
規定に基づいて自ら処理すること。

【即決案件】

【議案第5号】

町職員の給与に関する条例の
一部改正

令和元年度の人事院勧告、香川
県人事委員会勧告に基づいて、国
家公務員や他の地方公共団体の職
員との均衡等を考慮し給料表及び
諸手当を改訂した。



【議案第6号】

町一般職の任期付職員の採用
等に関する条例の一部改正

一般職員の給与改定に準じて任
期付職員（高度な専門性を有する
人材）の給料表の改正を行った。

【議案第7号】

町特別職の職員で常勤のもの
の給与及び旅費に関する条例
の一部改正

国の特別職の職員の給与に関する
法律及び一般職の給与改正に準じて
期末手当率の引き上げを行った。

【議案第8号】

町議会議員の議員報酬及び費
用弁償等に関する条例の一部
改正

一般職及び特別職の給与改正に
準じて期末手当率の引き上げを
行った。



【付託案件】

執行部に必要な書類の提出と詳
細な説明を求め、慎重に審査を
行った。

総務常任委員会

【議案第1号】

町会計年度任用職員の給与及び
費用弁償に関する条例の制定

地方公務員法及び地方自治法の
一部を改正する法律の施行によ
り、非常勤職員等を令和2年4月
1日より、「会計年度任用職員」
として統一された制度に基づく任
用に移行した。

新たに創設された「会計年度任
用職員」の給与等に関する事項を
規定するため条例を制定した。

●主な質疑と答弁

【委員】雇用契約の更新はどのよう
なのか。

【執行部】現在は、半年ごとの雇
用契約であるが、会計年度任用職
員では1年毎の契約となる。

【委員】給与及び報酬が上がるこ
とになるが、どのぐらい上がって、財源
はどうするのか。

【執行部】人件費については、概
算であるが約5千万円上がる。財

源については、国からの交付金も
未定のまま、この制度が先行した
ため全国の県市町村どこもが一般
財源を充てることから今後、国に
交付金等の要望をしなければなら
ない状況である。

【委員】臨時職員が正規職員に移行
することはあるのか。

【執行部】正規職員は、公務員試
験等を受けて合格し採用してい
る。臨時職員の場合は、面接のみ
で採用している。臨時職員から正
規職員に試験をすることなく移行
することはない。ただ、経験者枠
で臨時職員が試験を受け、その結
果により採用になることはある。

【議案第2号】

地方公務員法及び地方自治法
の一部を改正する法律の施行
に伴う関係条例の整備に関す
る条例の制定

地方公務員法及び地方自治法の
一部を改正する法律の施行による
「会計年度任用職員」の創設に伴
い、関係条例の整備を行うため条
例の一部を改正した。



【議案第3号】

※成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

地方公務員法の一部改正に伴い、関係する条例を整備した。主な内容としては、成年被後見人等に係る欠格条項、その他の権利の制限に係る規定を改めることと、字句の整理等を行った。

※成年被後見人

認知症、知的障害、精神障害などによって物事を判断する能力が十分ではない方

【議案第4号】

改正 まんのう町課設置条例等の一部

企画観光課の業務内容が、膨大で複雑なものとなっている状況で



組織替えになる企画観光課



【議案第11号】

三豊市のコミュニティバスの町内バス停設置に関する協議

解消するため、業務内容を大別して地域振興政策に特化した「地域振興課」と総合的な情報ネットワークに関する人と人権推進等に関すること等を行う「企画政策課」に組織編成するため条例の一部改正を行った。課の再編は令和2年4月1日となる。



三豊市が三豊市コミュニティバス「財田観音寺線」の路線を延伸することに伴い、まんのう町内にある永生病院にバス停留所を設置することと、まんのう町民が三豊市の運行するバスを利用させてもらうことについて協議を行うことを認めた。

●主な質疑と答弁

【委員】同路線にある「仲南道の駅」にもバス停留所の設置を要望できないか。住民の利便性を高め



三豊コミュニティバス 停留所設置予定場所

るため、今後もバス停留所の追加設置について協議を行ってもらいたい。

【執行部】仲南地区連合自治会長会で説明した時にも、運行時刻の変更やバス停留所の追加を望む意見が出ていたので住民の要望として三豊市に伝えていきたい。



【議案第12号】

令和元年度町一般会計補正予算(案)(第2号)

歳入歳出予算の総額に歳出歳入それぞれ2億326万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ117億2990万円とした。

●主なもの

- ・一般管理費の減額
人件費
- ・財産管理費の増額
光熱水費
- ・役務費および委託料
- ・戸籍住民登録費の増額
人件費 旅費
- ・備品購入費
- ・社会福祉総務費の増額
人件費
- ・後期高齢者広域連合
給付費負担金
- ・老人福祉費の減額
敬老祝い金
- ・障がい者福祉費の増額
障がい者自立支援給付費
- ・児童福祉総務費の増額
放課後児童対策費
(臨時アルバイト賃金)



建設経済常任委員会

【議案第15号】

令和元年度町下水道特別会計補正予算(案)(第1号)

歳入歳出それぞれ1194万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2億754万円とした。
総務費の減額

人件費
施設費の増額

下水道施設工事設計委託料
下水道施設整備工事費

●主な質疑と答弁

【委員】設計委託料が高すぎないか。

【執行部】事業団の下水道用設計標準歩掛により予算計上している。

可原決案

【議案第16号】

令和元年度町農業集落排水特別会計補正予算(案)(第1号)

歳入歳出それぞれ71万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ3251万円とした。

前年度繰越金の増額
施設費の増額

長炭中部クリーンセンター
施設のしき脱水機の修繕費



長炭中部クリーンセンター

可原決案

【議案第9号】

教育民生常任委員会

町手数料条例の一部改正

公益社団法人香川県獣医師会に委託している狂犬病予防注射の手数料を、2300円から2450円に改正した。なお、平成12年度に委託開始してから現在まで改定されていない。

●主な質疑と答弁

【委員】香川県獣医師会以外で予

防注射を受けた場合、町へ注射済み証を持ってくれば登録ができるのか。

【執行部】獣医師会以外で注射を受けた場合、注射済み証を町に届け、手数料を払い注射済み票を受け取るよう法律で定められている。昨年は82頭の届出があった。



予防注射を受けたワン!

可原決案

【議案第10号】

町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

法律改正により、災害援護資金の償還金の支払い猶予、償還免除の対象範囲の拡大、償還免除の特例について改正した。

可原決案

【議案第13号】

町国民健康保険特別会計補正予算(案)(第1号)

事業勘定の歳入歳出を318万円増額し、予算総額を23億1668万円とした。直営診療施設勘定内科の歳入歳出を122万円増額し、予算総額を6972万円とした。

●主な質疑と答弁

【委員】診療所管理運営事業基金を122万円取崩した後の基金残高は。

【執行部】基金残高は、約1440万円となる。

可原決案

【議案第14号】

町介護保険特別会計補正予算(案)(第1号)

歳入歳出を3213万2千円増額し、予算総額を26億3913万2千円とした。

可原決案

【議案第17号】

町浄化槽整備推進事業特別会計補正予算(案)(第1号)

歳入歳出を21万円増額し、予算総額を5311万円とした。

可原決案

公金不正流用事件(経過報告)

監査委員の指摘事項

9月定例会において監査委員より、決算審査報告の中で指摘事項と公金不正流用事案における早急な改善策を講ずるよう求めがあった。

指摘事項

- * 現金の取り扱いに関しては、十分な管理体制をとること。
- * 補助金の交付については、要綱・規定に沿って執行し申請から実績報告までの書類確認を確実に実施し、厳正な事務処理を図ること。

基金において一部不正流用が認められ、通帳履歴や債券の確認をし、適正な管理・運用がなされていなかったことから、早急な改善策を講ずるよう求めた。

また、監査委員としても、これまで基金の確認が不十分であったことを深く反省し、例月監査において、毎月基金の通帳・債権の確認を、また残高証明等の確認書類の提出を求めることとした。

まんのう町監査委員
新名 均
まんのう町監査委員
三好 郁雄

議会に提出された再発防止策

元会計室長による不正流用は、町行政に対する信頼と信用を失墜させた。こうした不祥事が二度と起こらないように、再発防止策が町長より議会に提出された。

① 内部牽制機能の強化

前会計室長が一人で行なっていた基金の入出金作業を、室長以外の担当者が行い、複数職員がチェックすることにより、内部牽制機能を強化しました。金融機関と交渉する場合は、必ず担当者と室長の二名で対応しております。

また資金の保管形態や運用方法に変更が生ずる場合は、まんのう町資金管理運用検討委員会で検討し決定しております。

② 通帳管理体制の強化

通帳と印鑑を分散保管することにより、預金の引出しを一人で容易に行えない管理体制にしました。会計管理者印(金融機関届出印)は会計室長が保管し、基金の通帳および定期預金証書につきましては、副町長が副町長室金庫で保管しております。通帳・証書を金庫から持ち出す場合は通帳使用簿に使用目的を記入し、保管者の承認を得て使用しております。

③ 基金残高の監視強化

毎月、月末の基金残高を金融機関の残高証明等を添えて、町長に報告することにより、基金残高の監視体制を強化しました。また、報告した基金残高報告書を例月監査時の提出書類に追加しました。

④ 安全対策の強化

会計室金庫の暗証番号の変更し、会計室を業務終了後に施錠することにより、安全対策を強化しました。

教育民生常任委員会 報告

特別養護老人ホーム

待ち期間は

【委員】特別養護老人ホームの入所待ち期間はどれくらいか。

【福祉保険課長】

町内の特別養護老人ホームへの待ち期間は「満濃荘」で約3年、「やすらぎ荘」で約1年である。



入所待ちの特別養護老人ホーム

太陽光パネル

何件で何キロワット発電か

【委員】町内で太陽光パネルを設置した延べ件数が何件で、何キロワット発電しているか。

【住民生活課長】

太陽光発電の補助が平成22年から始まり平成30年までで約370件補助をし、一件当たりの発電量は平均6キロワットで、すべての発電量を合わせると約2,000キロワット余りになる。

スポーツで全国大会

補助金はあるのか

【委員】小中学生のスポーツで全国大会へ出場する際、団体競技となれば費用もかなり負担も増えると思うが、補助金についてはどうなっているのか。

【学校教育課長】

基本的に選手と控え選手を含めた登録メンバーの旅費・宿泊費について補助金を出している。他の補助金を含め満濃中学校教育振興基金は、毎年200万円を限度に活用している。

子育て支援事業

部屋のスペースは

【委員】子育て支援事業で利用者数が増えているが部屋のスペースに問題はないか。

【健康増進課長】

現在一日当たり平均利用者は17名で、親子で8組程度なので問題はない。ただ、週に2回イベント的な行事を実施しており、人気のある行事の際には一度に15組を超え少し手狭である。



つどいの広場「ひまわり」(子育て支援室)

総務常任委員会 報告

交通死亡事故

交通安全対策は

【委員】国道438号で4件の死亡事故が起こっている。事故現場付近の道路上に、減速を促すため、段差舗装は出来ないか。

【総務課長】段差舗装は難しいが、死亡事故を踏まえ、道路管理者や警察等と協議し、さらなる啓発、取り締まりを検討してもらっている。

交通安全

交差点での安全確保は

【委員】四條の交差点は、直接ショッピングセンターの駐車場へ進入する車両があるため大変危険である。何らかの改善は出来ないか。

【総務課長】琴平警察署交通課とも協議し、道路交通法等の問題がないか確認する。



交差点に隣接している駐車場

豪雨災害

堤防決壊の防止策を

【委員】全国的に記録的な豪雨災害が増えている。大雨が予想される時、池の堤防決壊を防ぐため水利組合と事前に池の水を抜くという協定が必要ではないか。

【総務課長】豪雨等で決壊する恐れがあるなど緊急を要する場合には、町の判断で水を抜いてよいのか、水利組合や池の管理者と協議する必要がある。

選挙

期日前投票所の設置は

【委員】期日前投票所は本庁のみだが今後、増設の計画はあるのか。

【総務課長】利用者は毎回増加している。選挙管理委員会と協議している。投票率を上げるためにも、早い段階で結論を出したい。

みかど温泉行バス

落合橋で乗り継ぎ

【委員】みかど温泉行は、なぜ、落合橋で乗り継ぎか。

【企画観光課長】琴平から落合橋までは国と町の補助金で、落合橋から川奥までは町単独の補助金である。補助申請上、このような運行形態になっているが、琴参バスに解決策を検討してもらっている。



落合橋始発のバス

建設経済常任委員会 報告

現地調査

◆11月28日、土器川支障木伐採の工事現場、県営工事（琴南川東地区）、土器川河川改修工事（香川県）法定外公共物管理工事（まんのう町）との合併施行の工事現場について状況視察を行った。



—琴南川東地区— 土器川護岸工事



—炭所西地区— 土器川の支障木伐採

ひまわりオイル 学校給食で利用を

【委員】 学校給食でのひまわりオイルの利用は、その後どうなっているのか。学校給食用として安く提供できないか。

【企画観光課長】 今年の12月に2回目の注文を貰っている。金額もできる限り抑え、安い価格で提供している。年に数回は、利用して貰いたいと考えている。

【委員】 年間に、何本販売すれば採算がとれるのか。

【企画観光課長】 最低3万本は販売する必要がある。商品の認知度を高め関心を持つてもらうことが喫緊の課題である。マスメディアやインターネット等を活用し、効果的に商品の魅力を伝えたい。

農地集積事業

補助対象の再考を

【委員】 施策の変更案について説明があつたが、納得できないところがある。補助対象の再検討を行ってもらいたい。

【農林課長】 再検討し、次回報告する。

建設経済
常任委員会

農林業が主体・木材バイオマス発電の町 真庭市 農林漁業と観光の町 宮津市



バイオマス発電所 真庭市

真庭市は岡山県の北部九町村合併で平成17年誕生した町、面積はまんのう町の4倍程で森林が80%、農業と林業の町です。人口は約4万6千人、木材チップと木くずを原料に1万キロワットのバイオマス発電が行なわれており、真庭市役所他2施設に供給されていました。

万8500人で農林漁業と観光の町であり、年間300万人が訪れている。80%が山林で竹林が600haであり、放置竹林を活用して世界初の竹を利用してバイオマス発電が行われています。竹の搬出にフックトラライアングが使用されています。



宮津市にて活発な意見交換

【日時】 令和元年10月23日～25日 【場所】 岡山県真庭市、京都府宮津市

各課連携事業で健康寿命が延びる 公民館活動が住民自治の核

東近江市 飯田市

東近江市は、1市6町が合併し琵琶湖岸から三重県境まで面積389km²、近江商人「ゆかりの地。人口11万人余で高齢化率26%（まんのう町は36%）

後期高齢者医療となる75歳を迎える人を対象に、医療制度説明から口腔ケア、運動指導、終活まで各課が連携した「後期高齢者ウェルカム事業」を視察。事業実施後、健康寿命（介護認定年齢）が延びたそうです。また、毎日できる目標を自由に設定し達成できればポイント（商品と交換可能）が貯まる「健康貯金」制度がユニークな取り組みでした。



東近江市



飯田市

長野県飯田市は、南信州の中心市で、りんご「人形劇のまち」として有名。

住民自治の核として活発な公民館活動を視察。市内20公民館全てに若手職員を数年間専任として配置していること、住民も公民館活動に年間1万4千円程度を負担していることに変驚きました。市政経営の考え方は、「20地区のコミュニティがしっかりしていれば飯田市が強固になる」そうです。住民の支援者として、共に事業を創り出す体験を通して、職員の能力向上につながっているとのこと。

【日時】 令和元年11月11日～13日 【場所】 滋賀県東近江市、長野県飯田市

企業誘致の取組 道の駅 田園プラザ川場

足利市 川場村



線路のない道の駅でD51で集客

かわば
にぎわう川場村道の駅

・足利市では、産業団地の造成と企業誘致への取組を具体的な数値を挙げての研修を受けました。産業団地の造成ではスピード感、地域との共生、雇用重視の観点から、また、企業誘致では担当専門の部署を設けるなどの研修を受けました。

・川場村では「何もない」地域に年間約180万人を集客する道の駅での研修を受けました。人口約3300人の自然豊かな農村地域の道の駅が2014年国交省選定の「全国モデル道の駅」6駅に認定され、地方創生の成功モデルケースとしての話を伺いました。まんのう町の2カ所の「道の駅」に生かしたいものです。

【日時】 令和元年11月19日～20日 【場所】 栃木県足利市、群馬県川場村

新年の抱負

新たな元号『令和』になり

初めての年明けを迎え、

今年は我々も与えられた

任期4年の折り返しを

迎えます。今後も16名の

議員全員、気持ちも新たに

まんのう町発展のため、

誠心誠意取り組んでま

いります。

まんのう町議会議長

田岡 秀俊



田岡 秀俊
終始一誠意

皆様との対話の中で
未来にチャレンジ。

川西米希子

さまざまな立場の人の視点を
学び、議員活動に生かしてい
きたい。

鈴木 崇容
初志貫徹

目標に向かって
揺るがない信念。

常包 恵

情報公開を進め、みんなが参
加、議論、決定する町を目指
します。

小山 直樹

福祉・くらし優先の町政を目
指して、頑張ります。

京兼 愛子

未知なるものや新しい経験に
勇気を持って立ち向かってい
きたい。

竹林 昌秀

多彩で潤沢な資金の政府施策
の積極的な導入により、町民
経済を循環させる。

合田 正夫

終始一貫、日々飛躍、町政改革。
何とかせないかん、待たなし。

三好 郁雄

人生とは、日進月歩であり、
人間としての絆を大切にす
ること。

白川 正樹

「我以外皆我師」の精神で住民
の声を町政に活かせるように
頑張ります。

白川 皆男

地育力による 未来をひらく
心豊かな人づくりと 災害ゼ
ロの町づくり。

大西 樹

令和時代のスタートです。夢
や希望が叶う一年になります
ように。

松下 一美

山積する喫緊の諸課題に積極
的に取り組んで参ります。

三好 勝利

既存概念に囚われない斬新な
改革と地域を生かす規制緩和
の実現。

大西 豊

平成23年3月議会自ら制定し
た議会基本条例を重んじ、協
働のまちづくりを推進。

川原 茂行

草魂、中山間地域、条件不利
地解消に向け、農業基盤の確立
を目指す。

永年表彰



全国町村議会議長会より、
永年表彰を受賞しました。
これからも議員としての
責務をしっかりと果たして
まいります。



川原 茂行議員

大西 豊議員

皆さんのご意見をお聞きました

第14回議会報告会

いっぺんきてつか

11月26日、27日、議会報告会(意見交換会)を開催し、町内6会場で、62名の方にご参加いただきました。
今回も大勢の方から、公金不正流用、学校給食民間委託、選挙の投票率、地域活性化、ごみ収集など町や地域の課題について、要望、質問、意見をいただきました。各会場とも夜9時前後まで活発な意見交換をさせていただきました。その中から、いくつかをお伝えします。
皆さまからお聞きしたご意見等は全議員で共有し、今後の議会活動に活かしてまいります。
なお、6会場での内容(要旨)を、町ホームページに掲載しております。また、町内の各公民館にも置いてありますのでご覧ください。

今後どうするんな。

公金不正流用

問

決算不認定のままでもいいのか。その後の経過は。

答

決算不認定は法的に拘束するものはないが、町として不名誉である。6月に告訴が正式に受理され、警察の捜査が続いている。

問

二度と起きない体制を作るのが行政、議会の責任である。二度と起きない体制を作り、町長の謝罪を。

答

町長より、再発防止策が議会に提出されている。(関連記事6ページ参照)



高篠公民館

なんで、事前の説明がなかったんな。

学校給食(調理業務)民間委託

問

住民や議会も知らない間に委託された。住民・保護者には、事後通知だけだ。なぜ、高篠小学校が一番に委託されたのか。

答

民間委託の入札結果が、町のホームページに載っていたのを議員が見つけて明らかになった。高篠小学校が一番になったのは、ある程度の給食数が必要であったのではない。

問

なぜ、善通寺市・多度津町・琴平町の合同給食センターに入らなかったのか。費用としては、外部委託の方が安いだろうが、様々な面から決めればいいと思う。

答

給食センターの方が安いだろうが、まんのう町は、中学校建替え時に、各学校で調理する「自校方式」を選択した。各学校の施設改修も適宜行っている。食育、地産地消の観点から、自校方式が良いと考える。



琴南公民館



満濃農改センター



答

ドアが付いている理由は聞いていない。担当課に確認する。

問

教育委員会事務局の入口にドアが付いているが、必要なのか。入室を拒まれているように思う。仲南へ移転して不便になった。

も使用することになると思う。

3階が空いとるけどどうすんな。

庁舎管理

問

本庁の3階は空いていると思うが、今後どのように使うのか。

答

事業見直しにより課の再編が行われるので、3階

休日も集めに来てくれんのな。

答

議員も、委員会の中で週2

回の収集を要望している。

問

月曜日は休日と多く重なり、可燃ごみ週1回収集となる。特に、夏は困るので休日も収集してほしい。

ごみ収集



仲南農改センター

川の木を切ったらさっぱりするがな。

河川整備

問

土器川で国管理部分の整備が進んでいるが、県管理部分はどうなるのか。

答

県管理部分についても整備が進んでいる。



長炭公民館



神野公民館

議会報告会（意見交換会）にお忙しい中ご参加いただいた皆さん、大変ありがとうございます。

議員が町の考えを問う

12月定例会では、11人の議員が一般質問を行いました。議員情報等は、まんのう町ホームページ（議会情報<http://www.town.manno.lg.jp/gikai/>）に掲載していますので、ご覧ください。



議会情報ホームページ
QRコード

議員名	質問内容	関連ページ
竹林 昌秀	・災害対策の重点は水害と土石流ではないのか ・資金管理と施設整備推進手続きの例規制定を求める ・中長期計画の中間報告を文書（タブレット）で求める	p14
常包 恵	・新年度予算編成について ・地域担当職員制度の導入について ・禁煙（受動喫煙防止・健康対策）について	p15
鈴木 崇容	・災害時廃棄物の処理方法について ・プログラミング教育について	p15
川西米希子	・「乳がん自己検診用グローブ」配布事業導入について ・不妊治療費の助成について ・子育て支援課の設置について	p16
松下 一美	・防災対策を問う ・土器川上流に治水ダムの設置を要望する	p16
京兼 愛子	・高篠地区の体育館が快適な場に ・災害時に必要な発電機と土のうについて	p17
三好 郁雄	・庁舎外での喫煙所の設置を考えては ・野焼きについて、町の考え方を問う	p17
三好 勝利	・現在、周知しているハザードマップの一部見直しについて ・もみの木パーク道の駅改修について	p18
小山 直樹	・こども園給食費完全無償化に向けて ・社会保障の一層の後退が進むが、その対策は	p18
白川 正樹	・こども園でのAEDの使用について ・防犯カメラの設置について	p19
川原 茂行	・農林業復興について ・自主防災組織について	p19

公金不正流用

問 通帳と証書管理のルールを

答 基金管理システム化で

竹林 資金管理の例規が欠けている。県から何を求めたのか。

町長 内部牽制の手法を学び、早期にシステム導入を図る。

監査基準の策定と機能発揮

竹林 監査基準の策定を問う。監査の機能発揮を求めるのか。

町長 次年度施行の検討中である。横領事件の監査を求める。

第2次まんのう町総合計画

問 「元気まんまん まんのう町」では新鮮味が無い

答 主観で示唆せぬ

竹林 10数年も続けて良いのか。

町長 審議会への諮問で進める。

竹林 外国人労働者にどう対応するのか。

町長 雇用や受け入れ対応の項目は無い。民間との連携の必要がある。

不備を正す
例規の



たけばやし まさひで
竹林 昌秀 議員



すずき たかひろ
鈴木 崇容 議員

もっとも
大事なことを
学ばせたい

プログラミング教育

問 円滑な実施に向けての考えは

答 専門家を招いて研修している

鈴木 2020年度から小学校で必修化されるプログラミング教育の取り組みをどう考えているのか。教員の研修や生徒達の模擬授業を考えているのか。プログラミング教育は教科書やテストがあるわけでもないから各学校で習う時間が異なる。町はどのような授業をするのかお聞きしたい。

教育長 プログラミング教育は数年前から準備を整えている。学習に適した教材内容を選択し各学校にて教科の中で計画、実施される。また現職教員は専門家を招へいして研修をしている。

災害廃棄物

問 廃棄物の処理方法について

答 災害廃棄物処理計画を元に考えている

鈴木 自然現象は避けては通れない、必ず起こる必ず来ると想定が必要、超大型の台風、大型の南海トラフ地震などがきた後、災害によって出た廃棄物をどうお考えか、また一時仮置場を考えているのか、災害廃棄物処理方法について問う

町長 廃棄物は極力再生資源として活用する。一時仮置場は町有地の中から選定し運搬は原則として町が行い許可業者に依頼する。大規模災害時、仮置場の確保が難しい時は、可能な範囲で自主防災組織や住民の方に直接一時仮置場に持ち込んでもらう。

生活道路維持補修

問 財政規律の確立と維持補修費の増額を

答 大型事業は合併特例債など有利な財源で

常包 来年度の予算編成方針はどうなっているか。大型事業がたくさんあるが、財政計画通りなのか。要望の約3分の1しか対応できていない、毎日の生活に密着した町道等の維持補修費の増額を求める。国指定の名勝になった満濃池のPRは今からの取り組みが大切だ。

町長 各課の自主性を尊重した「枠配分方式」で、町独自財源が昨年比8%減での編成を求めている。令和2年度も元年度とほぼ同額114億円程度を想定。道路維持費は、平成28年度から5千万円増額しているが、来年度も今年並みを考えている。満濃池観光は、来年度に周遊道路が完成予定である。



町の宝物「満濃池」

受動喫煙防止・健康対策

問 受動喫煙防止対策はマナーからルールへ

答 子どもや患者等に配慮するよう周知していく

常包 7月から役場、学校等が敷地内禁煙となった。望まない受動喫煙をなくす取り組みがマナーからルールへと変わった。どのように周知していくか。

町長 本庁は、受動喫煙を防止するため喫煙場所を変更した。町民の健康増進のために町内各種団体と連携し、禁煙を望んでいる方への支援と、受動喫煙防止のための啓発に取り組む。



つねかね めぐみ
常包 恵 議員

望まない受動喫煙
マナーから
ルールへ

防災対策に 終わりはない



まつした かずみ
松下一美 議員

防災

問 緊急時の避難のあり方は

答 適切な避難所を開設していく

松下 9月から10月にかけての相次ぐ大型台風で、避難所が浸水により再避難された方が多くいた。台風15号において千葉県大館市の800名余りの地区で避難者が1名であったが、大きな被害が出たことにより19号では300名余りの方が避難されていた。宮城県丸森町では避難よびかけにも9割の方が避難せず犠牲者がでた。本町においては過去に人的被害はないが、緊急時には災害対策本部長である町長が直接よびかけてはどうか。

町長 再避難の無いよう適切に避難所を開設していく。住民の安全第一に防災意識向上の啓発を行っていく。

土器川上流に治水ダムの設置

問 近年豪雨の多発により
洪水調節のダムが必要では

答 現在支障木の伐採により防災機能が
向上している

松下 9月から10月の大型台風により関東地方で河川の氾濫、決壊により8万戸以上が浸水し大きな被害がでた。利根川上流のハツ場ダムの完成により試験湛水中で被害拡大が防がれたが、土器川も過去に決壊している。現在長炭橋の周辺において支障木等の伐採が行われているが土砂が相当堆積しており、洪水時の被害が心配される。治水ダムの設置が望まれる。

町長 長炭橋周辺で支障木が伐採され防災機能が向上しており今後は、国、県とも情報共有を計っていく。



土砂が堆積した土器川

乳がん

問 自己検診用グローブの配布を

答 検診の場、イベントで
自己検診用グローブの紹介をする

川西 乳がんになる女性は年々増えている。30歳から64歳までの女性の死亡原因の1位は乳がんである。早期発見、早期治療のため、「乳がん自己検診用グローブ」の配布をしてはどうか。

町長 自己検診の方法や重要性の意識づけ、自己検診用グローブの紹介も実施したい。



不妊治療の助成

問 ・男性不妊治療（特定不妊治療）
・一般不妊治療 ・不育症に助成を

答 令和2年度から男性不妊治療（特定不妊治療）の
助成に取り組むよう進める

川西 少子化が進む現在、子どもを産み育てることは社会全体の課題である。不妊治療に対しても積極的な支援が必要ではないか。

町長 特定不妊治療における男性不妊治療については、令和2年度から取り組むよう進める。一般不妊治療、不育症助成については、検討していきたい。

子育て支援

問 「子ども課」の設置と
「子育て世代包括支援センター」の明示を

答 「子ども課」の設置も考えていきたい

川西 子どもに関わる相談や手続きの窓口が、5つの課と教育委員会に分かれていて分かりにくく利便性も悪い。「子ども課」の設置が必要だと思う。また国は、各自治体において「子育て世代包括支援センター」の設置を目指している。まんのう町はすでに事業を行っているのだから名称を「健康増進課」と「子育て世代包括支援センター」と明示してはどうか。

町長 現在は各課が連携し取り組んでいるが、子育て支援業務を十分精査し子ども課の設置も考えていきたい。

子どもに関係する
窓口が分かれすぎて
いるのでは



かわし まきこ
川西米希子 議員



みよし いくお
三好 郁雄 議員

誰もが快適な
生活環境が大切

喫煙所

問 庁舎屋外に喫煙所の設置を

答 前向きに検討する

三好 改正健康増進法が成立し庁舎屋内に喫煙所の設置はできなくなった。しかし来方者の中には喫煙者もいる。受動喫煙を防止できるユニット式で簡単に完成する喫煙ブースが販売されている。庁舎屋外に設置してはどうか。



喫煙場所（屋外）

町長 本庁は、第1種施設となり敷地内は禁煙で、屋内に喫煙場所を設置することができない。しかし、受動喫煙を防止するための必要な措置がとられた特定屋外喫煙所は、設置できるとされている。貴重な提言をいただいた。前向きに検討する。

野焼き

問 野焼きについての考えは

答 法律により屋外での廃棄物の焼却は原則禁止である

三好 農家が雑草、稲わら等を田畑で焼くことは認められているのか。また庭木を手入れ後、河川に流す人がいるがどう考えるのか。

町長 農地管理のための刈り草の焼却や、病害虫の駆除のために行う稲わら等の焼却は農業を営むためにやむを得ない焼却として、例外規定で認められている。だが、発生した煙や臭いが風向きや場所によっては、付近住民への迷惑となることもあるので配慮をお願いしている。庭木は例外規定に当てはまらない。河川に流す行為は、不法投棄となり、犯罪行為なので絶対に止めていただきたい。

小学校体育館

問 高篠地区の体育館を快適な場に

答 高篠小学校体育館の洋式トイレ化を含めて改修を

京兼 高篠地区は、100人以上が集まる敬老会・公民館まつりなどを高篠小学校体育館で開催している。暑さ対策の配慮の検討を求める。また、老朽化した体育館のトイレの改修をし、一ヶ所でも洋式トイレの設置を要望する。

町長 30年以上を経過した体育館のエアコンの設置となると構造からの変更検討が必要になる。最終的に小学校体育館が避難場所になる場合もあるので、エアコン設置については日常的利活用も含めて十分に検討したい。また、高篠小学校体育館のトイレについては、洋式化を含めて改修したいと考えている。



高篠小学校

防災

問 災害時に必要な発電機と土のうについて

答 発電機は17台、発電設備を4台
土のうは早めの備えや対応の啓発に努める

京兼 避難場所に発電機は、何台配備しているか。発電設備の設置場所は、あるのか。土のうについての手配と対応はどうなっているのか。

町長 発電機については各公民館、支所、出張所、かりんの丘公園に合計17台である。発電設備は本庁、琴南支所、仲南支所、満濃中学校にある。土のうについては早めの備えや対応をしていただきますよう、啓発に努める。



きょうかね あいこ
京兼 愛子 議員

すべての体育館を
快適な場に

暮らし最優先の
町政を



こやま なおき
小山 直樹 議員

こども園の給食費

- 問** 丸亀市、三豊市は来年度から無償化した。無償化してはどうか
- 答** 年間、1,500万円必要検討を行っていききたい

小山 若者定住政策や子育て支援で他市町に負けない施策を行ってきた本町にとって、大きな脅威となる。

町長 完全無償化のためには年間1,500万円の財源が必要。様々な意見があることも理解している。様々な問題をクリアしながら、十分に検討を行っていききたい。

国保税

- 問** 保険料が高すぎて払えない収入のない子供から金を徴収するのはどうか
- 答** 負担感が大きいことを理解しているが、独自の補助は慎重であるべきだ

小山 高過ぎる保険料の軽減策として、子どもに係る均等割は止めるべきだ。収入の無い子どもに負担を強いるべきでない。

町長 事あるごとに町の意見は国や県に申し述べている。町財政を考えれば難しい。

ハザードマップ（被害予測地図）

- 問** ハザードマップの見通しはどうか
- 答** 全戸配布に向け準備を進めている

三好 ハザードマップを利用することにより、住民は迅速、的確に避難を行うことができる。最初のデータを基にした、ハザードマップを早期に作成する時期ではないか。

町長 平成27年の水防法の改正に伴い香川県による金倉川の洪水による浸水想定区域が見直され、まもなく県より洪水浸水想定区域図が公表されることになっている。本町では、これに合わせて「防災のしおり」「土砂災害ハザードマップ」のようにこれまで別々になっていたものを、住民に見てもらいやすくするために、洪水土砂災害、地震、ため池ハザードマップなど、現時点での最新データを1つにまとめた「総合防災ハザードマップ」の作成に昨年度より取り掛かっている。県のデータ公表を待って遅くなっているが、本年度中の全戸配布に向けて、現在準備を進めているところである。

もみの木パーク 道の駅

- 問** 改修イメージアップを図ってはどうか
- 答** 仲南振興公社とも協議を行った上で改修を行って行きたい

三好 新猪ノ鼻トンネルが来年には開通する。もみの木パーク道の駅を改修し、イメージアップを図れば訪れる人も増えるのではないか。

町長 新猪ノ鼻トンネルは異常気象時や冬季の通行も安全に行うことができ、10分程度移動時間を短縮することが可能となることから、徳島側、香川側、両方から往来が増えることが期待されている。この道の駅には昨年度は約15万人が訪れているが、年々7,000人程減少しているのが実情である。今回、地方創生の成功モデルケースとなり日本一の道の駅にも選ばれた人口3,300人、年間180万人が訪れ売上高18億円を超える群馬県川場村の道の駅「川場田園プラザ」にご縁ができ、設計思想等を参考に、仲南振興公社とも協議を行ったうえで、改修を行って行きたい。

訪れてもらいたい
多くの人に



みよし かつとし
三好 勝利 議員



かわはら しげゆき
川原 茂行 議員

災害は
いつ発生するか
わからない

自主防災

問 事業費の有効活用を

答 要望に応じていきたい

川原 各地区の自主防災組織で、交付金を利用して必要用具を購入する場合、交付決定後すぐに購入したい。災害はいつ発生するかわからない。

住民を守るうえで、交付金が入ってくるまでの間、町で立て替えて支払するわけにはいかないか。

町長 事業の運用の中で、概算払いで対応できることとなっている。

安心安全な町づくりのためにも、要望に応じていきたい。



自主防災

こども園のAED使用

問 全職員は訓練をしているか

答 仲多度南部消防組合の協力で講習を実施している

白川 2004年7月厚生労働省より、一般住民が救命の現場でAEDを使用することは、医師法(第17条)に違反しないとの通知が出た。現場に居合わせたものが救命のためにやむを得ず行った行為には、医師法上、民事上、刑事上、責任を問われないとされている。勇気を持ってすぐに対応できる訓練を年何回ぐらい全職員は受けているのか。

教育長 職員の受講状況は、平成27年度40名、平成28年度23名、平成29年度には、小児用普通救命講習を保護者を含め、189名受講している。前回の講習より3年を経過した職員は、仲多度南部消防組合の協力を得ながら順次、講習を実施していく。



真剣な表情で訓練する保護者

防犯カメラ

問 町所有の建物全てに設置しているか

答 小中学校、こども園の6施設である

白川 近年、犯罪の増加や治安に対する不安感の増大に伴い、防犯カメラは犯罪被害の未然防止や犯罪の予防等有用性が認められています。町所有の建物にすべてに設置してはどうか。

町長 小中学校、こども園のみである。社会情勢や犯罪発生状況を踏まえ、必要性、設置効果が高い場所、施設について検討する。



しらかわ まさき
白川 正樹 議員

防犯カメラで
安心を



pick up

長炭地区 地域での取り組み

いかん会



～今日も満腹、満足♪～

議会からこんにちは

No.26



ハ～イ できたよ!



12月23日(月) 大谷川
集会場にて「いかん会」
を取材させて頂きまし
た。地元の皆さんで12年
前に、この会を立上げ当
時は24人参加していま
したが、今は、大谷光男
会長を中心に14人の会
員の皆さんで力を合わ
せて頑張っています。

「いかん会」は、「みんな
で一緒にいかんかい」と

言う意味合いだそうです。月に2回集まってみ
んなで料理を作って食
べたり、作品を作った
り、いろいろな事も話
合える大切な会だそう
です。

朝11時～3時までで、
女性は食事の準備のた
めに少し早くから集ま
ります。家の畑から野菜
を持ちより当日一品追
加することも。今回のメ
ニユーは、しっぽく蕎麦
でした。

これから皆さん、お
元気で「いかん会」を継
続してください。



ー 今年、文化祭に出品したみんなの作品ー

あとがき

所属委員会の任期の2年がこの4月で終わります。
各議員は、配置替えになり、広報特別委員会も次号が
最終になります。

2年前より読みやすく、手に取って貰えるようになり
ましたか。例年より暖かい冬ですが、それでも1年
で1番寒い日々が続きます。お体ご自愛下さい。

編集委員長 白川 正樹

議会広報特別委員会

委員長	白川 正樹	委員	川西米希子
副委員長	鈴木 崇容	委員	京兼 愛子
委員	松下 一美	委員	常包 恵



令和2年1月13日
七草がゆの集い

地域の方々が、毎年楽しみにしている「七草がゆの
集い」を支えてくださっているボランティアの皆さん
です。今年もありがとうございました。

今号の表紙 吉野公民館

